

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
340004	X-21-B-2-340004	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
日本経済史	松本 和明			【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

本講義では、江戸時代および明治時代から現代に至るまでの日本の経済成長および産業発展のプロセスを、時代背景や経営環境の変化などをふまえて、立ち入って考究することを目的とする。日本の経済史の変遷をふりかえるにあたり、主体性を発揮した企業および企業家・経営者のスタンスは重要であり、これを学ぶことは有益といえる。そこで、本講義では、各時代を代表する企業および企業家・経営者の足跡と革新的な活動および理念・思想を中心に取り上げていくこととしたい。また、明治期以降の新潟県内各地域の経済・産業、企業および企業家・経営者についても注目していきたい。

健全な社会生活を営むための常識とともに、新潟の地域社会にあつての社会関係構築能力の醸成も目的として設定する。

各回毎の授業内容

第1回

【授】イントロダクション

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、自分なりの問題意識をもつこと。

第2回

【授】江戸時代の経済成長

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第3回

【授】江戸時代の商人の活動と理念・思想－三井高利と越後屋呉服店－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第4回

【授】明治時代の経済成長と渋沢栄一①－生い立ちとヨーロッパでの経験－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第5回

【授】明治時代の経済成長と渋沢栄一②－株式会社と金融・財政システムの確立－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第6回

【授】明治時代の経済成長と渋沢栄一③－銀行の生成－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第7回

【授】明治時代の経済成長と渋沢栄一④－近代ビジネスとインフラストラクチャー事業の創設－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第8回

【授】明治時代の経済成長と渋沢栄一⑤－理念と思想－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第9回

【授】大正・昭和戦前期の経済成長と新産業の創出－自動車工業：トヨタと日産－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第10回

【授】高度経済成長と製造業－ソニーとホンダー－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第11回

【授】高度経済成長と流通業－ダイエーとセブン-イレブン・ジャパン－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第12回

【授】新潟県の経済・産業の変遷①－銀行業－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第13回

【授】新潟県の経済・産業の変遷②－石油業－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第14回

【授】新潟県の経済・産業の変遷③－鉄道業－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第15回

【授】新潟県の経済・産業の変遷④－製造業：機械・製紙・米菓業－

【前・後】【予習復習に4時間】講義内容を吟味するとともに講義時に紹介する文献などの関連項目をチェックすること。事前学習としては、配布資料を精読すること。

第16回

【授】定期試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	2.5	1.5	1.0				5.0
小テスト・授業内レポート			1.0				1.0
宿題・授業外レポート	2.0	1.0					3.0
授業態度・授業への参加			1.0				1.0
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

各回の講義時には、「授業内レポート」として、『リアクションペーパー』を提出してもらう。講義内容に対する疑問・質問・コメント等を記して頂きたい。次回以降の講義でポイントとなるべき事項をフィードバックする。

教科書参考書

安部悦生編著『グローバル企業』文真堂、2017年。同書を「授業外レポート」の課題図書とする。参考書は適宜紹介するが、最重要な文献として、島田昌和『渋沢栄一』岩波新書、2011年を掲げておく。なお、各回の講義時には資料・レジュメを配布する。

受講に当たっての留意事項

本科目は、歴史的事実の暗記は重視しない。経済や産業および企業の変遷のストーリー性とその主体となる人物のあゆみに着目していく。本科目は、「歴史を学ぶ」というよりも、「歴史に学ぶ」姿勢を大切にしたい。各回何らかの「気づき」が得られ、全体として実り多いものとなるように、努力するつもりである。それゆえ、興味・関心の高い学生の受講を期待する。

学習到達目標

本講義の到達目標は、日本および新潟県の経済成長の変遷を理解し、代表的な企業家・経営者のダイナミズムや理念・思想を説明でき、これらに対する歴史的＝長期的視点を育み、今後の調査・研究等に活用できることである。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習